

コミュニケーション中原 Communication Nakahara

中原自治会広報部

中原自治会館：横浜市磯子区中原3-6-24 ◇Tel・Fax：(771) 9401

ホームページアドレス：<http://www.nakahara-jitikai.yokohama/>

○ 12月の集金日 12月20日(日) 10:00~12:00 中原自治会館

○ 1月の理事会・評議員会はございません。

ただし、1月の配布物がありますので、評議員の方は1月10日(日)以降に中原自治会館に取りに来ていただき、配布と回覧をお願いします。

I. 磯子区連合町内会長会 11月定例会報告

1. 令和2年10月末の犯罪発生状況について

磯子警察署

磯子区内の犯罪発生件数は455件で、前年に比べ12件の増加となっています。中原における犯罪発生件数は23件で、前年に比べ10件の増です。9月末より1件増加しています。



ガスや電気の点検を装って住宅に侵入し、現金などを盗む事件が全国で増加していますので、ご注意ください。

2. 令和2年10月末の火災・救急状況について

磯子消防署

磯子区内の火災発生件数は20件で、前年に比べ8件の減少となっています。救急出場件数は7,603件で、前年に比べ360件の減少となっています。



令和3年磯子区消防出初式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一般公開は中止とし、防災功労者表彰を中心とした式典のみを開催することにいたしました。

3. 令和3年新年賀詞交換会の中止について

総務課

令和3年磯子区新年賀詞交換会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とすることが実行委員会において決定されました。

4. 横浜南税務署からのお知らせ

南税務署

令和3年2月に開催する「税理士による無料申告相談」は新型コロナウイルス感染症防止対策として、年金受給者及び給与所得者の方のみを対象に、「電話による事前予約制」で開催いたします。詳細は掲示板をご覧ください。

- (1) 事前予約受付期間 令和2年12月7日(月)~12月18日(金) *土、日を除く
- (2) 事前予約専用電話番号 045-279-5620
- (3) 受付時間 午前9時~午後5時
- (4) 問合せ先 横浜南税務署 電話：789-3731

Ⅱ. 中原自治会より

1. 集金日のお知らせ

財務部

12、1月の集金日は次の通りです。

- (1) 12月20日(日) 10:00~12:00 中原自治会館
 (2) 1月17日(日) 10:00~12:00 中原自治会館



2. 日赤・赤い羽根・年末たすけあい募金の結果報告について

福祉厚生部

11月に集金をお願いした上記3つの募金は下記の通りとなりました。それぞれの団体に送金しましたのでご報告いたします。

日赤募金	231,237円	日本赤十字社神奈川県支部
赤い羽根募金	231,237円	神奈川県共同募金会横浜市磯子支会
年末たすけあい募金	236,037円	神奈川県共同募金会横浜市磯子支会

皆様の温かいご支援に感謝いたします。新型コロナウイルス感染症拡大の中、評議員の皆様ご協力ありがとうございました。

11月評議委員会で3つの募金について質問がありましたので、分かる範囲でお答えします。

○ 日赤募金

日本赤十字社が行う様々な活動を支援する活動資金の募金です。毎年5月の赤十字運動期間を中心に、町内会・自治会のご協力により活動資金の募集が行われてきました。したがって、日本赤十字社の活動を理解して募金に応じることになります。

日本赤十字社の行っている活動は、災害救援活動、血液事業、社会福祉事業、医療事業、看護師の養成、国際活動、青少年赤十字などです。

○ 赤い羽根募金、年末たすけあい募金

赤い羽根をシンボルとする共同募金は、「社会福祉法」で規定されており、都道府県に設立された共同募金会が実施主体となって、社会福祉を目的とする様々な事業活動に幅広く配分されています。

厚生労働大臣の告示により、10月1日から翌3月31日までの6か月間と規定されており、12月については「年末たすけあい募金」もあわせて実施しています。

共同募金の配分方法は「社会福祉法」に定められている。集められた募金の多くは社会福祉協議会に配分され、高齢者や障がい者に対する福祉の充実、地域福祉活動の啓発や推進のために使われている。最近では災害支援準備金、あるいは子育て支援活動に使われている。

3. 日帰り旅行の中止について

文化部

例年2月に文化部が行っている日帰り旅行は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を受け、中止にいたします。毎年楽しみにされていた方々には誠に申し訳ありません。皆様のご理解をいただきたいと思います。

4. こどもの学習支援・生活支援・居場所づくり事業の見送りについて

横浜市政策局共創推進課より、南区「おさん・ひなた塾」を拠点とした標記モデル事業を磯子区中原でも開所の検討を進めてきましたがコロナ禍の中で諸般の事情により中止するとの連絡がありましたのでご報告いたします。

5. 中原3丁目から4丁目にかけての耐震化水道工事について

中原公園付近から中原4丁目にかけて行われていた水道管を地震に強い新しい水道管に取り換える耐震化工事が終わり、路面復旧工事を11月26日から12月26日まで行いますとの連絡を工事業者から受けましたのでお知らせします。

6. 災害時安否確認バンダナの配布について

横浜市より「災害時安否確認バンダナ」が世帯分配布されてきましたので評議員を通して各家庭に配布いたします。このバンダナについては12月「広報よこはま磯子区版」に紹介されていますのでご覧ください。また、使用方法是各バンダナ梱包袋内に同封してあります。大震災が起きた時に安全が確認出来たら外に掲示してください。安全確認バンダナが見られないご家庭がありましたらお声がけをお願いします。

Ⅲ. いきいき磯子 中原睦和会 令和2年12月 行事予定

感染症に気を付けながら活動を始めました。よろしくをお願いします。

項目	場所	日時
自然体操	中原自治会館	9(水) 9:00~15:00
定例会	中原自治会館	16(水) 11:00~14:00

※密にならないように人数を分けて行います。ご協力、宜しくお願い致します。

町の便り

願行寺の「除夜の鐘」中止のお知らせ

大晦日に行われている願行寺の除夜の鐘は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないことから、今年は中止するとのご連絡がありましたのでお知らせします。

中原のこと その6 ～屏風浦の海～

会長 金子善政

前回は山の話をしましたので、今回は埋立前の海の話をしてします。

右の写真は市電保存館で見つけた昭和30年頃の屏風浦の海岸を海から見たものである。場所は屏風浦の交差点から白旗にかけてのもので、後ろの山は屏風浦駅の裏の山である。

当時は国道16号線が海岸であった。海岸の国道を市電が走っていた。写真を

よく見ると乗降口が2つの車両と3つの車両の市電が写っている。今と同じ京急バスやボンネットバスもある。さらにミゼットらしき軽自動車もある。

屏風浦の海の冬場は海苔の養殖が盛んで、この海で採れる海苔は高値で取引されていた。夏は漁協が管理する海水浴場が開かれ、漁協が運営する海の家があった。



左の写真は屏小歴史資料室の冊子に掲載されている海水浴場の写真である。上の写真の右端の屏風浦交差点にあり、国道、海の家、栈橋が見られる。海の家では演芸大会などが催され、たくさんの方が市電や京急を使って訪れた。

中原をはじめとする地元の子供は海の家は使わない。自分の家で水着に着替えてそのまま海へ行く。海には係留されている漁船などがあり、遊びに事欠くことはなかった。遊び疲れれば、そのまま家に帰り水で体を洗っていた。

上の写真では屏風浦の海は国道まで海水があるが、これは満潮時の写真で、干潮になると海水が引き砂浜が現れる。中原の海岸は満潮時でも少し砂浜があったと思われる。海に入るには所々にあった階段や栈橋を使って海へ降りていた。

干潮時にはどのくらい沖まで潮が引いたのか。記憶がみなさん曖昧である。右の写真は屏小歴史資料室に掲載されている冬の海の写真です。沖合に海苔ヒビがあるが、その近くまで潮が引いたのではないかと思われる。潮が引くと波により所々に潮溜まりができ、砂浜には小さな波模様が残る。この砂浜も子供たちの格好の遊び場であった。様々な貝や蟹、潮だまりには取り残された魚が泳ぐ。アサリやハマグリは漁協が管理していた。地元の人たちがバカガイと呼んで子どもも見向きのしなかった貝がある。現在はアオヤギといい、高級なすしネタとなっている。海の中にある杭にはカラスガイがびっしり付いていた。これはイガイの仲間でもール貝も同じ仲間である。食べられたようであるが見向きもされなかった。栈橋のようところで釣り糸を垂れるとダボハゼが面白いように釣れた。



埋め立てが始まる頃になると海も汚れてきていた。釣れたハゼも奇形の物が現れ始める。公害が言われ始めたころでもあった。